

# 高北同窓会報

第71号

令和7年12月20日発行  
発行所  
浜松市中央区広沢1丁目30番1号  
静岡県立浜松北高等学校  
同窓会事務局  
☎053-456-7585  
制作 有限会社クリケット

令和8年同窓会総会

「ペイフォワード」  
善意の連鎖を産みだす同窓会に

開催日 7月25日(土)  
場所 グランドホテル浜松

## 大盛況のアクトシテイ！素晴らしい「奏」のハーモニー

2025年度 同窓会総会実行委員長

栗山 章子(高49回)



まずは本年度の同窓会総会を無事滞りなく終えることが出来まして、幹事学年

を代表しまして、感謝申し上げます。中野同窓会長はじめ、同窓会本部、役員、事務局の皆様や、学校関係者の皆様には多大なご理解ご協力をいただきまして、本当にありがとうございます。また総会を開催するにあたり、今年も沢山の広告協賛にご協力いただきました、企業様、広告主様には厚く御礼申し上げます。

本年度の同窓会総会は、例年と日時場所が異なり、8月中旬にアクトシテイ大ホール、ホテルオークラで、という新たな試みでした。例年と異なることで様々なご意見もいただきましたが、中野同窓会長始め、多くの諸先輩方に背中を押していただき、柔軟に変化を受け入れ、進化する北高生らしくチャレンジしてきました。総会・公演の会場と懇親会場が異なることで、移動やチケット販売含め、沢山の課題がありましたが、49回生一丸となって一つ一つの課題

に取り組んで参りました。また当日は、私達49回生の同級生であり、世界的なビアニストとして活躍する上原ひろみさんを公演に招請することで、アクトシテイ大ホールを満席にしたいという想いがありました。

想像した以上に今年の総会は皆様に関心を持っていただき、チケットが早い段階で売り切れてしまったことで、ご迷惑とご心配をおかけしましたが、その分来ていただいた皆様には出来る限りのおもてなしをさせていただきました。音楽という国境を超えて、世代を超えて繋がるテーマを主軸に、同窓生が思い出を語らい、懐かしいハーモニーを奏でられた総会となったのではないかと感じております。

また今年初めての試みとして、現役の北高生も招待し約170人の参加がありました。きっと素晴らしい大先輩の演奏に刺激を受けて、また同窓会というものを少しは知っていただけたのではないかと思います。

私自身、初の女性単独の実行委員長として、この大役を担った時から重責に対する不安でいっぱいでした。しかし、いつも49回実行委員のメンバーがそばで支えてく

れ、当日集まってくれた160人の同級生がいて、こんなに素晴らしい経験させていただいたことに今では感謝の気持ちでいっぱいです。

49回同級生の皆も、懐かしい久しぶりの出合いに現役当時を思い出し、準備を楽しんで一致団結して盛り上げ、総会を作り上げてくれました。この繋がりをこれからも大切に、紡いでいきたいと思っています。

来年はまた会場がグランドホテル浜松に

戻ります。50回生の皆さんには、来年、また会場等が変わる事で不安を感じさせてしまわぬように、しっかりと引き継ぎ、私達もサポートしていきたいと思っています。来年度も北高同窓会総会に、変わらぬご支援とご参加を宜しくお願い致します。

結びになりますが、これからも、益々の北高の発展と、同窓生の皆様の益々のご活躍を祈念してご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございます。





奏楽団

浜松一中・浜松北高  
同窓会総会

2025

8/16  
土曜日  
アクティシティ浜松

奏  
かなて

北高国際科新49回生で、国際的に活躍しているピアノストの上原ひろみさんに、オンラインでインタビューを行いました。インタビューは共に国際学科で学び軽音楽部で切磋琢磨した、アナウンサーの松本真美子さんです。

同級生ならではの質問に、一つ一つじっくり考えながら熱く真剣に語る上原さん。北高への想いや音楽への情熱があふれて止まらない、そんなスペシャルなインタビューになりました。

同窓会総会幹事学年となり、二、三  
もそも同窓会って何をしている  
のか」を知らないことに気付き  
ました。そこで、同窓会総会の  
成り立ちと事務局の活動につい  
て、同窓会事務局の方々にお話  
を伺いました。また、同窓会の  
支援が現役北高生の学校生活に  
どのように役立っているかにつ  
いても取材しました。そして、  
同窓会からの寄付・寄贈を有効  
なものにしたいと、現役北高生  
の要望についてのアンケートも  
行いました。取材して改めて、  
同窓会の意義と現役北高生への  
支援の必要性を実感しました。  
同窓会について同窓生や現役生  
の皆さんに広く知っていただく  
機会になると嬉しいですね。

|                      |  |       |         |
|----------------------|--|-------|---------|
|                      |  | 奏     |         |
|                      |  | か ん ぞ |         |
| 秋歌・秋葉の曲集             |  |       | P.01    |
| 阿曾会館会のご案内            |  |       | P.02.03 |
| 阿曾会会歌いさう             |  |       | P.04    |
| 学校歌いさう               |  |       | P.05    |
| 阿曾会館実行委員会いさう         |  |       | P.06    |
| 1 特別インタビュー           |  |       |         |
| 「バカニスト」上塚ひろみ         |  |       | P.07-16 |
| 2 阿曾会について知りたい!       |  |       | P.17    |
| 阿曾会事務局を知りたい          |  |       | P.18-19 |
| 阿曾会の支店を知りたい          |  |       | P.20-21 |
| 後援・支援の本番を知りたい        |  |       | P.22-23 |
| 3 実行委員ってどんな人達?       |  |       | P.24    |
| 実行委員長 岡山 寛子さん        |  |       | P.25-25 |
| 副実行委員長 中野つとむ先生(代表理事) |  |       | P.26-27 |
| 総務部長 坪上 紗由美さん        |  |       | P.28-29 |
| 浜松北高新聞特別号            |  |       | P.30-32 |
| 記念協賛作直にご協力いただいた皆様    |  |       | P.33    |
| 昨年度幹事(第48回)よりお礼      |  |       | P.34    |
| 来年度幹事(第50回)よりご案内     |  |       | P.35    |
| 協賛広告                 |  |       | P.36    |
| 協賛広告有券引              |  |       | P.123   |
| 編集後記                 |  |       | P.127   |

Special  
Interview  
HIROMI UEHARA



特別インタビュー  
——  
ピアニスト 上原ひろみ——

[illegible][illegible]

同志会について知りたい! No.2

# Alumni Support

## 同志会の支援を知りたい!

同窓会から学校へは、どんな支援をしているのでしょうか。寄付・寄贈にはいくつかの方法がありますが、今回は、「毎年記念事業等」、「総会実行委員からの寄付等」、「総会実行委員からの寄贈品等」に焦点を当ててみました。

### ■ 毎年記念事業等 *Anniversary project*

毎年春学期終業式にも毎年終業式にも寄贈品を届けています。その中で毎年総会決議に合った寄付(寄贈品)を行っています。

立花高等学校

毎年春学期終業式に、立花高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。立花高等学校 総務科 佐藤 浩二先生より。

記念塔(徳島・松山)

毎年春学期終業式に、徳島県立松山高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。徳島県立松山高等学校 校長 佐藤 浩二先生より。

立花高等学校

毎年春学期終業式に、立花高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。立花高等学校 校長 佐藤 浩二先生より。

毎年春学期終業式に、立花高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。立花高等学校 校長 佐藤 浩二先生より。

記念塔(徳島・松山)

毎年春学期終業式に、徳島県立松山高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。徳島県立松山高等学校 校長 佐藤 浩二先生より。

### ■ 総会実行委員からの寄付等 *Donations*

各年の総会決議では、実行委員会(学校へ)への寄付(寄贈)が、毎年行われています。その寄付金は、総会委員の「教育施設等」に寄付されています。

これら、各年度の決議に基いた寄付(寄贈)が実行されています。

立花高等学校

毎年春学期終業式に、立花高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。立花高等学校 校長 佐藤 浩二先生より。

毎年春学期終業式に、立花高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。立花高等学校 校長 佐藤 浩二先生より。

毎年春学期終業式に、立花高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。立花高等学校 校長 佐藤 浩二先生より。

毎年春学期終業式に、立花高等学校へ、創立記念品(校章)を寄贈しています。立花高等学校 校長 佐藤 浩二先生より。

38

[illegible][illegible][illegible][illegible]

個性豊かな新49回生の実行委員会メンバー。その中でも、興味深い仕事や趣味をもち、地元浜松で活躍する3人の姿に迫りました。医師であり、5人のお子さんの母であり、毎日10 kmも走っているスパーウーマンの実行委員長、栗山章子さん。仕事の傍ら昆虫食や外来種対策、生物多様性についての探究・活動をしている、副実行委員長の夏目恵介さん。自らも浜松にUターンをして中山間地域に住み、「浜松移住コーディネート」として活躍している、記念誌部会の井上紗由美さん。それぞれの高校生からこれまでのストーリーを、ぜひお読みください。

北高新聞部の皆さんが、テーマ「奏」に合わせ、合唱大会について取材し寄稿してくださいました。合唱大会は70年も続く伝統ある行事で、実施時期や実施場所、曲数などを変えつつ、今日に至っています。歌われる曲目の変遷や、指揮者や伴奏者から見た合唱大会についての考察も興味深いです。

浜松北高新聞

特別号

# 歌い続けて70年

～ 音楽科 音楽部 音楽会 ～

～ 合唱大会 いま・むかし ～

(左) 1979年合唱の合唱大会(浜松新聞から)

(右) 2024年の合唱大会(浜松新聞から)

## 古稀を迎えた合唱大会

古稀にはいわれる年が過ぎる。例年にも行われる合唱大会。今年も合唱部員さんや、関係者さん、観客さんで盛り上がる。合唱大会は、合唱部員さんや、関係者さん、観客さんで盛り上がる。合唱大会は、合唱部員さんや、関係者さん、観客さんで盛り上がる。

## 浜松北高新聞

浜松北高新聞  
発行所：浜松北高新聞部  
発行日：2024年10月10日

行われている。合唱大会は、合唱部員さんや、関係者さん、観客さんで盛り上がる。

## 実施期間の変更

実施期間の変更。合唱大会は、合唱部員さんや、関係者さん、観客さんで盛り上がる。実施期間の変更。合唱大会は、合唱部員さんや、関係者さん、観客さんで盛り上がる。

COLUMN  
ちょっと  
書かせて

音楽科 音楽部 音楽会。合唱大会は、合唱部員さんや、関係者さん、観客さんで盛り上がる。音楽科 音楽部 音楽会。合唱大会は、合唱部員さんや、関係者さん、観客さんで盛り上がる。

[illegible]

2025年記念誌「奏」を全ページを公開中!

※データ容量が大きいため、ダウンロードに時間がかかる場合があります。

スマホのカメラで  
このQRコードを読むと  
記念誌がご覧いただけます。  
ぜひご覧ください！





## 時代の価値変容を乗り越え、 濱中・北高と共に同窓会は逞しく続く 「私案」母校に新体育館を建設する



終戦80年目の翌日、総会・懇親会を終えても興奮冷めやらず。引継式も経て年末まで僅かとなりました。皆様、その後お元氣にお過ごしでしょうか？

鈴木敏弘前会長から託されたこの6年間は、突然のコロナ襲来・停滞に対し同窓会が知恵と行動力で次へと繋げた期間でした。初年度44回生のテーマは「扉」。扉の先にまさかコロナが待っていたとは！総会中止の危機を救ったのは、関東支部44回生の「浜松〜東京 北高リレー駅伝」でした。無観客で開催した五輪の翌年は45回生。大変な時こそ「笑う門には福北る」から「林家正平師匠の小話」が一陣の涼風となり、増減を繰り返すコロナ禍中の46回生は「鵬翼（ほうよく）」の下、浜名湖バドル鈴木克章代表が「人間の力の可能性」について語りました。待ちに待ったコロナ明け宣言の47回生は「朋有遠方より北る」の下、果敢にも7000人越を成遂げました。昨年は創立130周年。48回生が「轍（わだち）」の下、9000人を動員して嘗ての盛況な同窓会総会に近づけました。本年は49回生「奏（かなで）」の下、自在な演奏スタイルで聴く者の心を大いに揺り動かした同期生、JAZZピアニストの上原ひろみさんや栗山章子実行委員長と共に同期男性たちが、同窓会においても男女協働を実現しました。そして次年度50回生は「Pay it forward（良いことを連鎖させる）」の下、世代間の交差点づくりを着々と進め、51、52、53回生の準備が始まりました。

## 伝統を継承し未来を拓く



同窓会会員の皆様には、浜松北高等学校の教育活動に対しまして、日頃より格別の御理解と御支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。加えて、様々な場面でお力添えをいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

去る八月には、2025年濱松一中・浜松北高同窓会総会が、テーマ「奏」のもと盛大に開催されましたことを心からお祝い申し上げます。また、本総会の開催に向けて御尽力くださいました新制第四十九回卒業生の皆様に、深甚なる敬意を表します。会員の皆様の温かな交流に満ちた、実り豊かな総会・懇親会でありました。

本校は昨年度、創立百三十周年を迎えました。これまでの伝統を受け継ぎつつ、新たな歴史を刻むべく教育を推進しております。全日制・定時制の生徒はいずれも、教職員の熱意に応え、目標を胸に日々精一杯取り組んでおり、教職員と生徒の想いが響き合う、北高らしい教育が展開されています。一方で、コロナ禍を乗り越えた今も、社会は依然として激しく変動し、複雑で予測困難な時代にあります。その中で求められるのは、自ら考え、主体的に行動し、責任をもって社会の変革に関わる姿勢です。さらに、多様な考えを尊重し、互いの知を響き合わせながら協働し、調和をもってより良い成果を目指すことが重要であると考えます。

これらは、本校が掲げる教育理念とも深く通じています。全日制においては「自主独立」の精神を育み、仲間と切磋琢磨して社会の発展に貢献し得る「逞しい人材」

20才前後後輩が毎年オリジナル企画を継続する伝統は、濱一中・北高生卒業生に生き続ける「自主独立 自主自律」が姿を進化させた結晶です。自分にも伴走したからこそその気づきがあります。母校トイレの洋式化・暖房便座化が完成間近の今、次に必要となる母校の教育整備は「体育館の改修」です。同窓会が寄付やクラウドファンディングで資金化する体制は前提とし、近未来に新体育館の実現と迅速な教育推進も勘案すると、県立から浜松市立にするのが手っ取り早いのでは！と考えます。これから更に進む学齢人口減少に対し県教委は地域ごとの統合を進めています。県財政の逼迫する今、北高を含め県立高校の体育館改修は目途が立ちません。浜松市長時代に財政健全化を実現した鈴木康友現静岡県知事が共に同窓生の中野祐介現浜松市長との協議・連携により設置者が県から市に移行すれば、双方にWIN-WINの関係が整います。今後も私立高校に遜色無い教育環境を「唯一無二の浜松北高」に整え、在校生が文武両面で未来の課題解決を推進するリーダーである事は同窓生共通の願いです。自分も支援を惜しみません。皆様にも県民・市民・北高同窓生の各立場で、是非一考頂ければ望外の喜びです。

結びに、類稀なこの期間に貴重な経験をさせて頂き、未来の母校への願いも述べました。これまでのご理解・協力に衷心より感謝と共に今後のご健勝・ご多幸を重ねて折り、本年度締めのご挨拶と致します。

の育成を目指しています。定時制においては、多様な考えを理解し合い、広く社会に貢献することができると人材の育成を進めています。いずれも、生徒が将来、未来を切り開くための基盤を築く教育であると確信しております。これまでの歴史と伝統を築いてこられた先人の志を継承しつつ、新しい時代にふさわしい教育を実践し、生徒一人ひとりの能力が最大限に発揮されるよう、教職員一同、引き続き力を尽くしてまいります。

結びに、同窓会会員の皆様には、今後とも本校生徒の成長を温かく見守り、御支援を賜りますようお願い申し上げます。あわせて、来年度の同窓会総会を御担当される新制第五十回卒業生の皆様におかれましては、テーマ「Pay it forward 世代間の交差点」のもと、素晴らしい総会となりますことを心より祈念申し上げます。



### 「ペイフォワード」

「善意の連鎖を産みだす同窓会に」

2026年度 同窓会総会実行委員長

須山 雄造（高50回）



2026年度の同窓会総会実行委員を務めます高50回を代表してご挨拶申し上げます。日頃より学校運営や同窓会運営にご尽力いただいております教職員の皆様、同窓会役員ならびに事務局の皆様に御礼申し上げます。

そして高49回の先輩方、素晴らしい同窓会総会がありがとうございました。上原ひろみさんの演奏を通して世代を超えて北高生としてのアイデンティティを再確認し、感動的な時間を共有する素晴らしい同窓会でした。

さて、わたしたちは先輩方からバトンを引き継ぎ、来年度の同窓会総会にむけて準備を始めたところで

す。2026年度の同窓会のテーマは「ペイフォワード」としました。ペイフォワード（Pay it forward）とは、受けた恩を、直接その人に返すのではなく別の誰かに渡すことで、善意の連鎖を生み出すこと。「恩送り」とも言います。

これまでも同窓会総会は「卒業生が旧交を温める場」であると同時に「卒業生の善意をあつめて、現役北高生を応援する場」として企画運営されてきました。来年度はこの「現役北高生の応援」の側面に少しスポットライトを当てて、同窓会総会を企画してまいります。とはいえ、準備はこれからが本番です。諸先輩方のご協力があった同窓会総会です。例年と変わらぬご支援のほど、何卒よろしく願いいたします。2026年7月25日（土）グランドホテル浜松にて開催します。みなさまのご参加をお待ちしております！



#### 同窓会総会

日時 2026年7月25日(土)

場所 グランドホテル浜松



## 同窓会館だより

同窓会館館長 藤田 博行(高24回)



今年の同窓会総会の幹事学年が、記念誌の作成に当たり、同窓会事務局の活動について、特集の一部として取り上げてくださいました。お読みになられた方は事務局の活動の様子がお分かりいただけたと思いますが、この事務局で森下さんと加藤さんは10年以上継続して仕事をしています。お二人は記念誌にまとめてくださったこと以外にも、同窓生の先輩・後輩の活躍の様子、各学年の集まりなどのことも、生き字引的によく知っています。今回は、加藤さんにこの10年間を振り返っていただきました。

私は週に一度、同窓会事務局で勤務しています。2015年から始めて、今年で11年目になります。事務局には毎年数件、同窓生に関する問い合わせや取材の依頼があります。今回はその中で、特に印象に残ったお二人の先輩をご紹介します。

内田正練さん(中19回)は、日本水泳界の草分けで、1920年アントワープ五輪に出場されました。当時国内では古式泳法で敵なしの内田さんでしたが、クロールを

使う外国選手に太刀打ちできず予選敗退しました。その後クロールの普及に尽力し、「日本クロールの父」と呼ばれるようになります。12年後のロサンゼルス五輪では、後輩の宮崎康二さん(中38回)が自由形で金メダルを獲得しました。内田さんは太平洋戦争中、ニューギニアで司政官を務め、命を落とされました(享年47歳)。食糧難の状況下、若い人に食料を回し自分は固辞したと伝えられています。

尾崎宗吉さん(中38回)は将来を嘱望された作曲家でした。木下忠司さんと同級生で在校当時には共にハーモニカ部を創設し、音楽活動に励みました。東洋音楽学校に進学後、短期間で20曲以上を作曲しました。1939年召集され1942年12月に帰国し、翌年再び召集されるまでの数か月の間に判明しているだけで4曲作曲しました。尾崎さんは終戦の三か月前に戦地で病死されました(享年30歳)。尾崎さんの音楽はNHK「クラシック倶楽部」で毎年のように放送されています。お二人の人生を知り、戦争がなければ…と胸が痛みました。今年は戦後80年であり、改めて平和の尊さを考えさせられます。

同窓会事務局では、年代を超えて通じ合える北高の絆を感じる日々です。歴史ある母校に仕事で通えることを、ありがたく思っております。

(文責 高37回 加藤則子)

## 関西同窓会総会報告

令和7年5月17日(土)、ホテルヴィスキオ尼崎にて第71回総会・懇親会を開催しました。堀川佐子会長(高25回)の挨拶では興味深い3つのお話がありました。一つは関西同窓会のスタートが昭和27年であること。本部が昭和47年に始まったので、20年も早かったのです。二つ目は資金不足で往復はがきの案内を断念したこと。その代わり昨年10月、ホームページを開設しました。三つ目は本日の特別講演、講師の鈴木一実様の紹介です。堀川会長と同級生で実は研究者の顔とは別にミュージシャンの顔も持ちなこと。クラリネット奏者であり、滋賀県の一般吹奏楽団大津シンフォニックバンドの理事長をされていたのだそうです。

来賓として、浜松からは中野勘次郎本部長(高28回)をはじめ山本永子副会長(高27回)と三輪高太郎副会長(高42回)、徳田陽子しらはぎ会会長(高32回)、北高から飯田寛志校長、堀典子先生にご臨席いただきました。高49回幹事学年からは芝田有理イベント・会場部長、佐藤豪會計担当、磯部高範関東支部総会幹事長と3名のご出席を頂き、本部同窓会のPRを行って頂きました。

特別講演は『植物の病気と関わって50年』と題し、鈴木一実様(高25回)に行って頂きました。京都大学大学院での植物の病気や植物病原菌との出会いから始まり、これまで民間企業の研究所で11年間、岩手県の財団法人の研究所で13年間、滋賀県立大学で14年間、そして再び民間の研究所で5年間、植物の病気に関する様々なテーマに取り組んでこられました。当日はこれまでの植物の病気に関する長

山田晃輔(高28回)



関西同窓会HP

年の研究や教育経験について、一般の私達にも理解できるような形で分かりやすくご紹介頂きました。

後半の懇親会では幹事学年の土屋建人さんの司会により、浜松で8月に開催される本部同窓会総会のご案内や、初参加の同窓会員による自己紹介、懐かしい面々との歓談と、和やかなひとときを過ごしました。

来年は5月23日(土)に今年と同じ場所で開催・懇親会を行います。来年も初参加、飛び入りスピーチ、趣味の作品展への出品、かくし芸披露など大歓迎です。遠方からの参加もお待ちしておりますので、是非宜しくお願い申し上げます。

尚 関西同窓会のホームページはQRコードからご覧になれますので、是非ご一読下さい。



## 事務局日誌

130周年記念事業の一環で、記念資料館にも念願の洋式トイレが設置されました。学年幹事会などで当館を使用する機会の多いしらはぎ会から「寄付をするのでぜひとも!」と、トイレ洋式化の要望が出されたのは今から10年以上も前のことです。大変長らくお待ちをいたしました。近年では国際科の国内プログラムにおける数日間、現役生と多くの外国籍の方との研修会場としても使用されておりますので、より使いやすい施設になり安堵しております。

さて、本年は戦後80年ということで、戦中のみならずその前後にまつわる取材もありました。4月、中日新聞からの依頼は、昭和11年5月の濱松第一中学校における食中毒事件について「当時のお話を伺える同窓生はおられないでしょうか?」というものでした。運動会後に配られた大福餅による食中毒で生徒及び関係者46名の方が犠牲になられた痛ましい事件です。この件で事務局からの問い合わせに即時お返事くださいました高6回・中村滋様、また取材に応じてくださいました高27回・鈴木保孝様、誠にありがとうございました。現在北高の運動会は9月の中旬に開催、本年は暑さ対策として二日間に分けての挙行となりました。事件翌年に建立された慰霊碑は今もグラウンドの片隅から生徒を見守ってくれています。

(文責 高37回 森下律子)

## 関東支部総会報告

今年の関東支部総会は6月21日(土)に東京駅から程近い大手町プレイスホール&カンファレンスにて開催しました。「同窓生とのつながり」「故郷である浜松とのつながり」を作りたいという思いの元「つながり」をテーマとしました。ステージ企画として、幅広い年代の同窓生から、今取り組んでいること、やりたいことについて紹介してもらう「ライトニングトーク」を行いました。また、

浜松の食材・お酒をケータリングで提供しました。浜松産の野菜や海産物などの素材から、皆さんお馴染みのあのソースや地ビール、そして同窓生がプロデュースするカレーまで、浜松の今を知るとともに、共通の話題で学年を超えた「つながり」を作ることがねらいです。また会場には浜松市の協力を得て「浜松移住相談ブース」を出展していただきました。子育て世代の同窓生にも参加しやすいよう会場に託児所を設置するなど、幅広い世代に参加していただくための取り組みを実施しました。

当日の総会は「北高の1日」という演出で、冒頭のオープニング映像から朝礼、1限、LHR(ロングホームルーム)放課後、と進行了しました。まずは朝礼として西松遙関東支部長(高18回)、中野勘次郎同窓会長(高28回)、母校校長の飯田寛志先生よりご挨拶を頂戴しました。乾杯の後、食材の紹介、歓談をはさみ、ライトニングトークへと続きました。1限「政治・経済」として影山剛士様(高45回)、2限「現代社会」として堀越徹哉様(新50回)、中休みを挟んで3限「倫理」として栗津瑞恵様(高51回)、LHRとして小粥幹夫様

## 同窓会報のWeb化について

昨年度の会報で予告をさせていただいた通り、郵送料の値上げを始めとする昨今の諸事情により同窓会報にかかわる支出が一般会計の支出の凡そ半分を占めている状況を改善するために、今年度より同窓会報をWeb化して同窓会ホームページ上で公開することになりました。経過措置として、卒回が新制25回以前の方と、卒業後15年が経過した学年には「本部維持会費納入のお願い」を封入して、総会幹事を4年後に控えた学年にはその予告を封入して、従来度通り郵送いたします。暫定措置をいつまで続けるかは、今後検討を重ねて参ります。

磯部 高範(高49回)

(高18回)にそれぞれ、さすが浜松北高といえるような社会の課題に切り込むテーマでお話いただきました。その後は「放課後」ということで応援団OBによる学生注目からはじまり、生徒の歌、濱松一中校歌、浜松北高校歌斉唱で大団円となりました。

関東支部総会をきっかけに卒業後久しぶりに再会し、また在校中はそれほど面識がなかった同期との新たな出会いもあり幹事学年として楽しく準備を進めてまいりました。また、これまで知らなかった関東地区における同窓会の先輩方のネットワークにも驚かされました。我々にとって今後の人生を豊かにしてくれる出会いと経験であったと思います。このような機会をコロナ禍の困難な時期を超えて先輩方がつないできていただいたことに感謝し、次の世代へとそのつながりを受け継いでいきたいと思います。



2026年6月20日(土)  
TODA HALL & CONFERENCE TOKYO  
(東京駅八重洲口近く)

開催予定



## しらはぎ会(同窓会女子部)活動報告

会長 徳田 陽子(高32回)

全国の同窓会会員の皆様に支えられて、今年もしらはぎ会の活動が出来ましたことに感謝申し上げます。会の運営は、高4回から50回の会員代表である学年幹事によって支えられております。定期的に幹事会を同窓会館で開催し、幹事は体験部・教養部・たより部の3つの部会に分かれて話し合いや活動を進めて参りました。

5月には教養部で、「レジリエンス～ヨウガの智慧と実技でしなやかに生きる～」を、9月には体験部で「秋晴れに楽しむ万葉の食と草花」を企画・運営していただき、多くの参加者をお迎えすることが出来ました。「新たな知識や情報を得て、年代の違う先輩後輩との交流も深まって良かった。」とのお言葉を頂戴いたしました。詳細は、ホームページ「しらはぎ会」をご覧ください。

また北高等学校祭では、会

員より協力していただいた多くのバザー品を提供し、在校生から感謝の手紙をいただきました。そして会員の依頼から、浜松に関する問題点である「若年女性の地元定着」に関してのご意見も多く寄せていただきました。この場をお借りしまして、数々のご協力



レジリエンス～ヨーガの智慧と実技でしなやかに生きる～



秋晴れに楽しむ万葉の食と草花

に心より御礼申し上げます。

これまで、同窓会女子部として50年に亘り、母校・同窓会に協力、支援をしつつ、会員同士良い刺激をし合い、知識を深めながら、親交を温めてまいりました。本部も時代の変化に伴い、今年と同窓会報、同窓会費の見直しをいたしました。しらはぎ会もこれに準じて、26回以降はしらはぎ会だよりの発送をせず、HPでご覧いただくようにいたしました。

今後はどのような方向にしらはぎ会を進めていくのかを、幹事学年のアンケートを通して検討中でございます。次への方向をお伝えできるように話し合いを進めていき、先輩方のこれまでのご尽力いただいた活動に応えつつ、後輩へと繋がるように考えて、年度末には報告させていただきます予定です。

## 静岡支部同窓会報告

笠井誠司(高53回)

令和7年度の同窓会静岡支部総会は、7月17日(木)に静岡市内の静岡第一ホテルにて開催されました。

当日は高9回から高65回まで幅広く43名の皆さまのご出席をいただき、母校からは飯田寛志校長先生、草野勝政先生、同窓会本部からは中野勘次郎会長、竹内精一副会長、鈴木孝子副会長、山崎好和副会長をお迎えしました。総会は安間愛氏(高64回)の司会進行により進められ、野末寿一支部長(高31回)の挨拶で始まり、続いてご来賓の皆さまより母校の近況等をお話しいただきました。

また、当日は本年度本部総会幹事学年(高49回)から栗山章子総会実行委員長をはじめ実行委員の皆さまが、総会のPRを兼ねてご出席くださいました。

引き続き行われた懇親会では、渥美透副支部長(高35回)の乾杯を皮切りに、実行委員会から同窓会総会のご案内、草野先生から在校生の学校生活の様子や活躍等についてスピーチをいただきました。どのテーブルもグラスを片手に学生時代の思い出や近況を語り合い、笑顔の花が咲いていました。

賑やかな会のお開きは恒例の校歌・生徒の歌の斉唱に続き、河合美芽来氏(高61回)の力強いエール。参加者一同、卒業後も



年齢も関係なく大きな声を張り上げ、各々高校時代に戻ったような懐かしい感覚を共有することができました。最後は、清川公一副支部長(高35回)の挨拶で締めくくられました。

来年度も、さらに多くの静岡地区の同窓生の皆さまにお会いできることを心待ちにしております。

## 結婚相談室だより

室長 森下 律子(高37回)

同窓会女子部である「しらはぎ会」設立10年の節目に、会からは独立した活動として始められた当相談室ですが、そもそも同窓生子息子女の結婚について、学校や同窓会長に対して紹介の要望が相次いだことから開設の打診があったと聞いております。往年の盛況ぶりについては昨年度の会報にも紹介させていただきました。

それから40年余り。同窓生のボランティア相談員による運営方式と、会員の幸せを願う相談員一同の気持ちは開設当時と変わりませんが、現在の結婚を取り巻く環境・考え方が大きく変化してきたのは皆様ご存じの通りです。私共相談室も少しでも時代に対応すべく、HPからの会員情報閲覧やLINEによる案内、また、会員減少への解決策として3年前から静大工業会結婚相談室との活動コラボも始めました。しかし、通常活動への効果は今ひとつ感じられず、来室者も大幅に減ったため、本年4月より開室を月1回に変更いたしました。

この数年間、前述の対策を講じながら今後の活動について話し合いを重ねてきました。大手結婚相談室を始め、気軽に出会いの機会を得られるアプリや工夫を凝らした婚活イベントなど、社会に様々な婚活様式が充実してきたことに対し、私達ボランティアがこれ以上時代に合った活動内容に挑戦するには、残念ながら力量に限界があります。さりとて現況のままでは活性化は難しい。以上のことから、北高結婚相談室の活動は一定の役割を終えたのではないかとの結論に達しました。

令和8年12月の閉室を検討しております。しかし、これからの一年間はより一層の熱意をもって、ご縁のあった会員皆さんの活動を応援して参りたいと思います。期間は短いです、ご入会についてもご相談ください。ご理解賜りたくよろしくお願い申し上げます。

浜松北高同窓会  
結婚相談室 HP



## 同窓会ゴルフ会報告

第110回 (2024年11月4日 浜名湖カントリークラブ 78名参加)

| 一般の部           | シニア・レディースの部    | 団体の部    |
|----------------|----------------|---------|
| 優勝 大野 修右(高19回) | 優勝 久島 達郎(高19回) | 優勝 高21回 |
| 2位 長田 雄三(高21回) | 2位 今村 哲久(高19回) | 2位 高47回 |
| 3位 伊藤 知宣(高47回) | 3位 松島 理 (高19回) | 3位 高19回 |

第111回 (2025年4月29日 浜松カントリークラブ 89名参加)

| 一般の部           | シニア・レディースの部    | 団体の部    |
|----------------|----------------|---------|
| 優勝 朝日 康元(高31回) | 優勝 中川 和子(高21回) | 優勝 高31回 |
| 2位 林 誠一(高29回)  | 2位 馬淵 友良(高21回) | 2位 高29回 |
| 3位 飯尾 恭一 (高8回) | 3位 小野 隆史(高21回) | 3位 高21回 |

皆様の参加をお待ちしています

- 第112回開催は  
2025年11月3日  
(浜名湖カントリークラブ) 決定
- 第113回開催は  
2026年4月29日  
(浜松カントリークラブ) 予定

連絡先  
高木一浩(高25回)090-3580-3866

浜松北高同窓会ゴルフ会幹事一同

## 古い名簿を処分します

不要になった同窓会名簿は、同窓会事務局にお持ちいただければ、安全な方法で処分いたします。宅配便等でお送りいただいてもかまいません。ただし送料はご負担ください。個人情報保護のため、転売、廃品回収所への持ち込みなどは決してなさないようにお願いします。

〒432-8013 浜松市中央区広沢1丁目30-1  
静岡県立浜松北高等学校 同窓会事務局

## 卒業後の進路関係諸手続きについて

学校の事務室が発行する各証明書(調査書や卒業証明書)に関しては、浜松北高HPで確認、または電話にてお問い合わせ下さい。

浜松北高 証明書発行

検索



# 同期消息

## 浜北関東二八会のご報告

幹事 太田 淳二(高5回)

昭和28年(1953年)といえば、ほとんどの人にとっては遙か遠い昔と思われることでしょう。今から70年以上も前のことです。この年に浜松北高を卒業した三百余名のなかで、主に関東地方に居住する方々が集まって、相互の連絡と親睦を目的として浜北関東二八会という組織を作り、毎年春の総会、会食、年数回のウォーキング会、同好者による写真、絵画、囲碁などのグループによる催しなどを三十数年にわたって行い、メンバーの心に残る貴重な成果をあげてきました。ウォーキング会では関東周辺の旧跡や博物館、美術館などの施設を訪ねてまわり、見聞を広めました。また、絵画の集まりでは上野公園内の施設で展覧会を開くなど貴重な活動の積み重ねで、お互いの親睦を深めて来ました。

この間、新型コロナウイルスの蔓延による中断もあり、また世を去って行かれた友人もありましたが、昨年2024年は皆さん九十歳、卒寿を迎えて呼びかけたところ、実に十八名の方々の参加を得て、十一月五日、東京新橋亭において集まりを持つことができました。集まった皆さんは大変にお元気で、昔の思い出、現在の生活状況や考えていることなど、長時間にわたって話が弾みました。また、今年も昨年同様の集まりを計画しています。



浜北関東二八会  
2024.11.5  
東京新橋亭

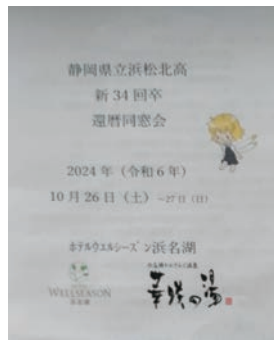
## 還暦！

藤本(平山) 久実子(高34回)

2023年5月、学年幹事中心に10人程度で集まり、「学年同窓会再開すべきか」「還暦同窓会はどうする」の話し合いスタート！もちろん久々の飲み会を兼ねて。還暦同窓会は「全員が60歳になる2024年4月以降にやっぱりお泊りで」と決まったけど、コロナ禍の影響で「団体お泊り宴会やめました」というホテルも多く、何人集まるかも未知なのに…さて、どうする？さらに、学年同窓会の案内はメール連絡のみだったため、可能な限り多くの同級生と連絡を取るべく、郵送もすることに。自分たちのデータとサラトからの名簿、口コミ情報も加え…、ここはこだわりました。

引受けてもらえるホテルが見つかり、「同窓会プラン」(平日のみ)ではなく、夕食宴会以外は多少の飲食の持込み交渉も実現。ホテルとの打合せも現地での2回、メールでは数知れず… 加えて「打合せ」という飲み会も何回か。開催1週間前には「持込み飲食の買出しの打ち合わせ」なんて飲み会も。有志数人でのショッピングカートいっぱいのお買物は快感！重い飲み物は当日数本ずつ持込み。「同窓会のしおり」も作成。準備万端、いざ「還暦同窓会」。

同窓会のしおりの表紙



というわけで、2024年10月26日(土)～27日(日)、館山寺のウェルシーズン浜名湖にて、還暦記念同窓会を開催しました。お泊り参加35人、日帰りでの参加26人。北は青森から南は熊本まで。地元のお酒や銘菓を持参してくれる方も。14時に受付を開始。さっそく大浴場を楽しんだり、宴会場で飲み始めたり。夕食会はビュッフェレストランの一角を借り、その後も深夜2時過ぎまで続く盛り上がり。さすがに寄る年波で徹夜は無理…でも 早朝温泉に浸かりながら浜名湖風景も楽しめました。「還暦同窓会は、解散前行事」との学年もあると聞いていますが、私達は今後も、夏の総会後の学年会、正月の学年会、さらには関東地区での集まり、女子会等開催予定です。



## 1年早い古稀同窓会報告

市原 正隆(高27回)

高27回生は、去る6月11日「ウェルシーズン浜名湖」にて高校卒業後50年、全員が古稀の1年前ではありますが同級生が健康で元気なうちに再会したいとの思いから宿泊の同窓会を行いました。その前は60歳の還暦同窓会を「ホテル九重」で行い65歳の時に再度同窓会を行う予定でありましたが、コロナの影響で開催時期が伸びた次第です。

我々が生まれたときの昭和31年は経済白書のフレーズが「もはや戦後ではない」と示され、北高の輝かしい歴史・伝統においては「夏の遊泳訓練」で男子が初めて海水パンツで参加した昭和の転換点の年代です。

今回の参加者は宿泊者63名、日帰り29名の合計92名、恩師は年齢順に熊野徹造先生、野島宏二先生、桑原充嗣先生の3名が参加され、壇上で豊饒と当時の思い出話や近況などをご披露いただき、古稀前の我々は50年前の生徒に戻って和気あいの2時間半があつという間に過ぎ去りました。会の中では、38HRが学校祭の時自主制作したフィルムを流してくれました。内容はクラスの中でふざけている姿や、正門前での遅刻での先生とのやり取りなど、クラスは違っても同級生全員が共有できる当時は彷彿させるものでありました。また最後は恒例の校歌・生徒の歌の斉唱ですが、応援団長の山下宏明君が指揮を担当し、マイクなしでのエールは圧巻で複数の同級生がスマホで動画撮影



をしていました。

会の開催にあたっては、47歳の時に作成した同級生間の「メーリングリスト」で同窓会の開催の是非や場所についての希望などを聞き、開催日時・場所が決まってからは出欠確認や当日の送迎バスの運行時の諸注意などを流して当日の開催にこぎつけることができました。その「メーリングリスト」を20年以上維持・管理してもらっている島本達也君にも壇上に登場願い、彼の思い出も聞くことができました。メーリングリストのおかげで、毎年の同窓会総会・懇親会の案内も出すことができ、特に今年の懇親会では27回生で3テーブルを囲み、久々に女性が複数名参加し華やかな懇親会であったことも報告させていただきます。

尚、この同窓会の出会いを通じてこれまで交流が少なかった「女子バスケット部」や「陸上部」、「卓球部」が部活の集まりを開き、「バレー部」も来年の開催を目指していることも同窓会が同級生の絆を深めるきっかけとなったと思いを巡らせている今日この頃です。27回生「また元気で会いましょう。」

## 浜松北高60回卒 学年同窓会2024

江藤 弘章(高60回)

2024年1月2日、県内外から59名の同級生がTHE KUSUNOKI CLUBに集結。学年同窓会を開催しました。私たち高60回生(2008年卒)は高校卒業後15年が経過した34歳。転職・結婚・出産等さまざまなライフイベントを経験し、そんな仲間が集まり杯を交わすと、近況報告や思い出話に花が咲きます。幹事が用意した余興を取り止めるほどの盛り上がりでした。

なお、2023年度から「本部維持会費」の拠出をすることになりましたが、前回・今回の学年同窓会費から3年分の「本部維持会費」捻出にも成功しました。また、元旦に発生した「令和6年能登半島地震」で被災された方々を支援するため、会場内に募金箱を設置し、日本赤十字社を通じて12,021円を寄付しました。

今回の学年同窓会を機に、浜松・関東などで学年同窓会を定期開催し、同級生同士の繋がりを深めていきたいと思います。





# 部活動結果報告

(令和6年11月～令和7年10月)

【高校総体県大会】  
男子団体 優勝 松島・鈴木・日名子  
女子団体 2位 鈴木・竹内・市川  
男子個人 優勝 松島一誠  
女子個人 2位 鈴木麻優子  
【高校総体東海大会】  
男子団体 2位 松島・日名子・鈴木  
女子団体 3位 鈴木・松島・市川  
男子個人 優勝 鈴木麻優子  
女子個人 3位 松島一誠  
【全国高校総体】  
男子団体 9位 松島・日名子・鈴木  
【国民スポーツ大会】  
男子個人 12位 松島一誠  
女子個人 12位 鈴木麻優子  
【国民スポーツ大会】  
男女団体ともに決勝トーナメント進出  
男子団体 松島一誠・日名子奈月  
女子団体 鈴木 麻優子

## ◆男子バレーボール部

【県選手権大会】 1回戦 0－2 下田  
【新入大会兼西部選手権大会】  
1回戦 2－1 掛川工  
2回戦 0－2 浜松日体  
＜9・10位決定トーナメント戦＞  
1回戦 0－2 掛川東  
【高校総体西部大会】  
1回戦 0－2 掛川西  
【西部選手権大会】  
1回戦 2－1 掛川西  
2回戦 0－2 浜松日体  
＜9・10位決定トーナメント＞  
1回戦 2－1 浜松湖北  
2回戦 2－0 袋井  
3回戦 0－2 掛川工業 結果 10位

## ◆女子バレーボール部

【県選手権大会】  
1回戦 2－0 静岡県  
2回戦 0－2 榛原  
【新入大会兼西部選手権大会】  
1回戦 2－0 横須賀  
2回戦 0－2 浜松市立  
＜9・10位決定トーナメント戦＞  
1回戦 2－0 浜松湖東  
2回戦 0－2 掛川東  
＜11位決定戦＞ 1－2 磐田東  
【高校総体西部大会】  
1回戦 0－2 掛川西  
【西部選手権大会】  
1回戦敗退（対 袋井）

## ◆硬式野球部

【春季西部大会】  
1回戦 4－0 対浜松市立  
2回戦 5－0 対浜松日体  
上位決定戦 5－20 対磐田南  
【春季県大会】  
2回戦 1－8 対富士  
【県選手権大会】  
1回戦 5－4 対浜松学院興誠  
2回戦 0－13 対浜名  
【秋季西部大会】  
1回戦 4－5 対遠江総合

【高校総体東海大会】  
800m 5位 向井啓人  
準決勝進出 神谷幌  
4×400m R 8位 芦澤・向井・小松・神谷・清水・鈴木徳壬・松下心音  
ハンマー投 10位 佐々木信綱  
やり投 16位 今泉心月  
【全国高校総体】  
800m 12位 向井啓人  
【西部高校新人大会】県大会出場者  
100m 6位 松下心音  
400m 優勝 神谷幌  
800m 優勝 神谷幌  
1500m 11位 名倉立晟  
110mJH 6位 太田悠介  
3000mSC 9位 高井夕貴  
12位 岩田侑也  
5000mW 2位 川村向陽  
4×400m R 5位 神谷・松下・加志田・竹内  
走高跳 7位 佐野佑樹  
200m 3位 服部桃子  
400m 5位 服部桃子  
800m 8位 広瀬千代音  
10位 廣岡美緒  
12位 伊代田弥空  
2位 上島実天  
4×400m R 8位 服部・伊代田・廣岡・広瀬  
走高跳 11位 本多瑠菜  
円盤投 3位 天野真緒  
やり投 優勝 田中麻耶子  
【県高校新人大会】  
800m 優勝 神谷幌  
5000mW 6位 川村向陽  
400m 6位 服部桃子  
棒高跳 5位 野田百合永  
【ジュニアオリンピックカップ U18】  
800m 2位 神谷幌  
【東海高校新人大会】  
800m 優勝 神谷幌  
5000mW 15位 川村向陽  
400m 16位 服部桃子  
棒高跳 12位 野田百合永

## ◆柔道部

【新入大会兼県選手権大会】塩川諒太郎 出場  
【高校総体西部大会】塩川諒太郎 2回戦敗退

## ◆洋弓部

【県高校新人大会】  
男子団体 30m（1年生）優勝  
70m（2年生）2位  
女子団体 70m（2年生）優勝  
男子個人  
30m 優勝 鈴木昊  
3位 日名子奈月  
6位 小林牙輔  
70m 優勝 松島一誠  
女子個人  
30m 4位 皆見瑚遥  
5位 市川恵里花  
70m 優勝 鈴木麻優子  
4位 松島麻琴  
5位 瀧本千宝

【選抜全国大会】  
男子個人 4位 松島一誠  
女子個人 5位 鈴木麻優子

## ◆バドミントン部

【定通制高校総体全国大会】  
個人戦（男子シングルス）  
溝辺稜真 3回戦進出  
男子団体（静岡県）  
溝辺稜真 2回戦進出  
女子団体（静岡県）  
阿部桜心 3回戦進出

## ◆蜻蛉クラブ（陸上競技）

【定通制高校総体全国大会】  
男子 800m 4位 溝辺稜真

## ◆剣道部

【西部高校新人大会】  
男子団体 1回戦 1－3 浜北西  
敗者復活戦 0－2 浜松日体  
女子団体 1回戦 1－3 聖隷クリストファー  
敗者復活戦（1回戦は不戦勝）  
2回戦 0－4 浜松南  
【市スポーツ祭】  
男子団体 1回戦 2－2 浜松城北  
（代表戦負）  
女子団体 1回戦 1－3 浜松西 B  
【高校総体西部大会】  
男子団体 1回戦 2－3 浜松西  
敗者復活戦 2－2 浜松日体（代表負）  
女子団体 1回戦 2－2 浜松聖星（本数負）  
敗者復活戦 2－2 浜松工業（代表負）

## ◆陸上部

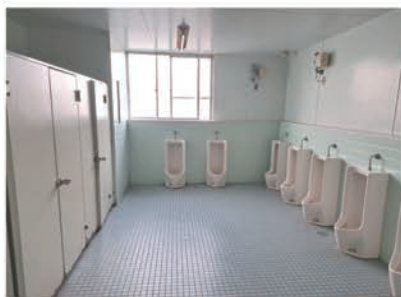
【東海高校新人大会】  
800m 3位 向井啓人  
7位 神谷幌  
4×400m R 6位 芦澤碩斗・向井・清水佑太・神谷  
【高校総体西部大会】県大会出場者  
400m 11位 芦澤碩斗  
800m 優勝 神谷幌  
準優勝 向井啓人  
ハンマー投 準優勝 佐々木信綱  
7位 浜田裕基  
やり投 11位 矢野煌太  
4×400m R 優勝 芦澤・向井・清水・神谷  
100m 12位 服部桃子  
200m 11位 服部桃子  
400m 7位 大屋美結  
800m 11位 伊与田弥空  
100m H 12位 雪山日南花  
400m H 13位 高塚珠穂  
5000mW 3位 上島美天  
棒高跳 8位 野田百合永  
円盤投 12位 天野真緒  
やり投 準優勝 今泉心月  
6位 鈴木理香子  
7位 田中麻耶子

【高校総体県大会】東海大会出場者  
800m 準優勝 向井啓人  
3位 神谷幌  
ハンマー投 3位 佐々木信綱  
4×400m R 5位 芦澤・向井・小松樺・神谷  
やり投 4位 今泉心月

# 130周年記念事業について

このページは、新聞部に作成を依頼しました。令和7年2月20日に発行された「浜松北高新聞」130周年記念号の1面と4面に掲載された130周年記念事業に関する記事を統合するとともに、卒業式（3月3日）の朝に使用可能となった旧体育館のトイレの写真も入れてくれました。

創立130周年記念事業と「県立学校魅力向上事業」の一環として、北高のトイレが新しくなった。「校舎のトイレ洋式化に伴う温水洗浄暖房便座の設置」。その長い熟議の羅列はホンの一時北高生の中でも流行語のようなものになった。2024年12月11日、新聞部員は完成目前に迫る北高の新しいトイレを見学させていただいた。



（上）以前の男子トイレ  
（中）改修後の男子トイレ  
LED照明が煌々と照っている

（下）新しい手洗い場  
姿見まで設置された

目ぎの第1期工事。は令2和  
のな終了。し第2期工事は、  
工了。し第2期工事は、  
事。し第2期工事は、

本紙面は令和7年2月20日発行「浜松北高新聞」130周年記念号の内容の一部を再編集したものです。

## まるで別世界 新しくなったトイレ

科書等を置くための荷  
物置き場も設けられて  
いる。総じて今までの  
トイレが信じられない  
ような別世界がそこに  
はあった。



洋式化が完了し新しくなった旧体育館のトイレ

6年度末に県議会でも予  
算が成立を経て令和7  
年の夏から行われてい  
る。この工事が順調に  
進むと令和7年度末に  
は北高全体のトイレが  
新しいものになる。  
トイレの工事は令和  
5年夏に本校生徒に向  
けて行ったアンケートに  
への回答も参考にした  
そう。アンケートへの  
回答は、県の方で集計  
が行われ、要望に応え  
られる範囲で応えたそ  
うだ。寄せられた要望  
のうち実現したもの  
の一つが前に触れた荷  
置き場だそう。

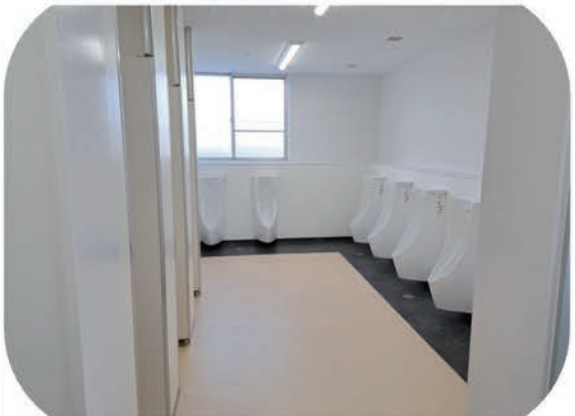
2025年1月からこの装いを新たにした  
トイレの使用が開始された。新聞部が新装ト  
イレの使用開始に際し、2年生を対象に取っ  
たアンケートでも喜びの溢れる回答が得られ  
た。

「アンケートでは「嬉し  
しい」「綺麗になり、  
アンケートでは「嬉し  
しい」「綺麗になり、

た反応や「個室が増え  
た」といった声も寄せ  
た。

## 溢れる喜びの声 新聞部アンケート結果

「感動した」というコメ  
ントも見られた。  
他にも「とても白い。  
眩しい」と感激する回  
答や「異世界みたい  
な感じがする」とい  
うコメントもあつ  
た。



（上）新しい男子トイレ  
（下）創立130周年記念事業の一つ「温水洗浄暖房便座」が据え付けられている





【全国高総文祭出場選手選考会】  
5戦5勝  
県チームの四将に選出 池谷春輝  
【県選手権大会】  
団体 3位 池谷・乾・高崎・望月・村瀬・佐々木・北・松田  
【全国高総文祭】競技の部(団体)  
奨励賞（ベスト8）池谷春輝

## ◆放送部

【県高総文祭】  
アナウンス部門 優秀賞（4位）中村瞭花  
優秀賞（6位）長野祐太  
朗読部門 優秀賞（4位）梅村悠乃  
優良賞（10位）鈴木有紗  
奨励賞（24位）杉尾悠菜

【選抜北信越大会】  
アナウンス部門 優良賞 中村瞭花  
奨励賞 長野祐太  
朗読部門 奨励賞 梅村悠乃

【NHK杯西部大会】  
アナウンス部門 2位 中村瞭花  
3位 植田皓、入選 長野祐太  
佳作 宮木結彩  
朗読部門 2位 杉尾悠菜 3位 鈴木有紗、梅村悠乃、谷中彩乃 入選 新家光祐  
ラジオドキュメント部門  
優勝 新家光祐・長野祐太・中村瞭花・鈴木有紗  
テレビドキュメント部門  
優勝 鈴木有紗・中村瞭花・新家光祐・長野祐太

入選 谷口大悟・鈴木新・杉尾悠菜  
創作ラジオドラマ部門  
2位 谷中・梅村・鈴木優成・渡邊翔・植田・高柳圭佑・杉尾・宮木  
佳作 梅村・鈴木優・谷中・渡邊・高柳・宮木・杉尾・植田  
【NHK杯県大会】  
アナウンス部門 優秀賞（4位）中村瞭花  
創作ラジオドラマ部門 優勝  
テレビドキュメント部門 準優勝  
朗読部門 佳作 鈴木有紗、梅村悠乃、谷中彩乃

ラジオドキュメント部門 佳作  
【NHK杯全国大会】  
創作ラジオドラマ部門 制作奨励賞  
テレビドキュメント部門 出場  
アナウンス部門 中村瞭花 出場

## ◆蜻蛉クラブ

○科学の甲子園  
【県予選】（58チーム出場）  
1位 大橋柚佳・白木健蔵・浦岡佳史・三宅遼空・山下大翔・横田紗和  
4位 女川就・中嶋隆太・若槻拓哉・高林弘一・三澤悠人・藤谷航平  
【県大会】準優勝  
大橋柚佳・今西鈴・太田有河・白木健蔵・浦岡佳史・三宅遼空・山下大翔・横田紗和  
【県予選】4チーム参加  
○模擬国連  
R6 梅原あかり・山添華麗奈 本選出場  
R7 2チームが予選に参加  
○英語スピーチコンテスト  
【県高校英語スピーチコンテスト西部大会】  
第1部 出場 櫻井楓夏  
第2部 2位 高野蒼 県大会出場

## ◆軽音楽部

【県新人大会】  
コピー曲部門 奨励賞 よせなべは猫と。  
【軽音楽コンテスト中部大会】 出場 Set V!!  
小長谷航佑・近藤龍重・鈴木心優・江間修平  
木野晴耀・高田咲・矢野理映子

## ◆合唱部

【ふじのくに芸術祭】入選  
【県ヴォーカルアンサンブルコンテスト】銀賞  
【Nコン県大会】銀賞  
【関東合唱コンクール県大会】銀賞

## ◆囲碁将棋部（囲碁班）

【東海選手権大会】  
女子団体 6位 大橋柚佳・南部琴・桐村真依  
【県新人十傑戦】  
男子個人 Aクラス 4位 中嶋孝宏、9位 村田浩平、10位 松本隼  
女子個人 3位 大橋柚佳  
【西部選手権大会】  
男子個人 7名が県大会出場  
男子団体 優勝 浜松北B、準優勝 浜松北A  
13路盤の部 4名が県大会出場  
【県選手権大会】  
男子個人 3位 中嶋孝宏  
男子団体 3位 浜松北A 中嶋・奥山・松本  
女子団体 3位 大橋・南部・桐村  
13路盤の部 2位 中野広貴、山本明  
【全国高総文祭】大橋柚佳  
【西部高総文祭】  
男子団体 優勝 浜松北A 準優勝 浜松北B  
男子個人 13名が県大会出場  
【県高総文祭】  
男子団体 優勝 浜松北A 中嶋・太田・大橋  
準優勝 浜松北B 村田・荘田・中野  
男子個人 Aクラス 準優勝 中嶋孝宏、3位 村田浩平、4位 大橋和季  
Bクラス 優勝 中野広貴  
Cクラス 2位 足立圭太、藤田帆希

## ◆囲碁将棋部（将棋班）

【西部高校新人大会】  
男子団体 優勝 浜松北A  
男子個人 4位 飯田雄大  
【県高校新人大会】  
男子団体 ベスト16  
男子個人 ベスト16 飯田雄大  
【西部高総文祭】  
男子団体 3位 飯田・門奈佑紀・杉田  
男子個人 4位 杉田陽祐  
7位 飯田雄大、8位 橋本樹  
【県高総文祭】  
男子団体 3位 飯田・門奈・杉田  
【西部新人大会】  
男子団体 3位 飯田・門奈・杉田  
男子個人 4位 門奈佑紀、9位 飯田雄大

## ◆囲碁将棋部（将棋班）

【西部高校新人大会】  
男子団体 優勝 浜松北A  
男子個人 4位 飯田雄大  
【県高校新人大会】  
男子団体 ベスト16  
男子個人 ベスト16 飯田雄大  
【西部高総文祭】  
男子団体 3位 飯田・門奈佑紀・杉田  
男子個人 4位 杉田陽祐  
7位 飯田雄大、8位 橋本樹  
【県高総文祭】  
男子団体 3位 飯田・門奈・杉田  
【西部新人大会】  
男子団体 3位 飯田・門奈・杉田  
男子個人 4位 門奈佑紀、9位 飯田雄大

## ◆演劇部

【県高校生創作劇脚本コンクール】  
最優秀賞 高橋和真

## ◆百人一首部

【かるた県選手権大会】  
団体 5位 乾・池谷・高崎・村瀬・北・松田・望月・佐々木深結  
【県新人大会】  
団体 準優勝 佐々木・平野・塚越・片石・山下・笹山・

【高校総体県大会】  
男子団体 1回戦（対静岡）敗退  
女子団体 1回戦（対開誠館）敗退  
【県高校新人大会】  
女子個人組手 66 kg級 準決勝敗退 増田綾子  
男子5人制団体組手 第3位 山本将太・安田淳平・大城旬平・高橋燈大・中島丈瑠  
女子5人制団体組手 第3位 増田綾子・内藤彩貴・櫻井楓夏・青島胡花・竹内碧

## ◆芸術部（写真班）

【西部高写真第1回写真コンテスト】  
＜課題の部＞ 優秀賞 千原花加  
金賞 竹内結名 銀賞1 近藤愛紗  
銅賞 八木悠介、安藤彩花、近藤愛紗  
＜自由の部＞  
銀賞 佐原愛望 銅賞 馬本玲美  
【同第2回】＜課題の部＞  
銀賞 三宅遼空 銅賞 竹内結名  
【同第3回】＜課題の部＞  
金賞 島津結葉、佐原愛望  
銅賞 八木悠介、千原花加  
＜自由の部＞ 銀賞 本田耀

## ◆芸術部（書道班）

【県高総文祭】  
団体の部 高文連書道専門部会長賞  
地区選抜の部 特別賞 須部莉々  
特別賞 金田侑璃

## ◆芸術部（美術班）

【RAD デザイングランプリ】  
審査員特別賞 尾白万苗  
【西地研交通安全ポスター】  
佳作 石川菜名子  
【県高総文祭】 5位 平岡めい  
【全国高総文祭】出場 平岡めい

## ◆自然科学部（物理・化学班）

【山崎賞】優良賞 田中宏征  
【生徒理科学研究発表会西部大会】  
田中宏征 県大会出場

## ◆自然科学部（生物・地学班）

【生徒理科学研究発表会西部大会】  
山下颯梧 県大会出場

## ◆自然科学部（数学班）

【数学オリンピック（予選）】東海地区優秀賞  
高林弘一、平松武龍、西川歩汰  
PILAME 杯 参加  
浜松市数学コンテスト 参加

## ◆英語ディベート部

【全国高校生英語ディベート大会】  
県大会優勝 全国大会出場

## ◆新聞部

通常発行 第534号～第547号  
特別発行 新人生歓迎号、学校祭特別号、創立130周年記念号（カラー版・8面構成）

## ◆吹奏楽部

【管打楽器アンサンブルコンテスト西部大会】  
銀賞 木管三重奏、ホルン三重奏  
銅賞 打楽器四重奏  
【中部日本個人重奏コンテスト県大会】  
個人の部 加藤美羽（ホルン）銀賞  
重奏の部 銀賞 木管三重奏  
【吹奏楽コンクール西部大会】銀賞  
【吹奏楽コンクール県大会】銀賞

## ◆女子テニス部

【県高校新人大会】ダブルス ベスト32  
細田紗希・塩野実都  
【冬季シングルス選手権（西部2年生）】  
19位 細田紗希、29位 塩野実都  
【浜松市スポーツ大会高校の部（2部）】  
ダブルス ベスト8 須山花帆・小畑悠子

## ◆漕艇部

【県高校新人大会】  
男子舵手付きクォドルブル  
優勝 尾関・岩田・宮本・西村・高木  
女子舵手付きクォドルブル  
準優勝 荒川・磯部・橋場・柳生・牛田  
3位 土屋・鶴見・石川・内海・園部  
女子シングルスカル  
3位 佐々木、4位 北村  
【高校選抜中部大会】  
女子舵手付きクォドルブル 4位  
荒川・磯部・橋場・柳生・牛田  
男子舵手付きクォドルブル 準決勝進出  
尾関・岩田・宮本・西村・高木  
【高校選抜全国大会】  
男子舵手付きクォドルブル 12位  
尾関・岩田・清澤・西村・高木  
女子舵手付きクォドルブル 出場  
土屋・牛田・橋場・磯部・柳生  
【高校総体県大会】  
女子総合 優勝  
女子ダブルスカル 優勝 牛田・北村  
4位 佐々木・荒川  
女子舵手付きクォドルブル 2位  
土屋・鶴見・橋場・石川・内海  
女子シングルスカル 3位 柳生  
男子舵手付きクォドルブル 3位  
尾関・岩田・西村・高木・清澤  
【高校総体東海大会】  
男子総合 2位、女子総合 3位  
女子ダブルスカル 優勝 牛田・北村  
男子舵手付きクォドルブル 2位  
尾関・岩田・宮本・高木・西村  
【全国高校総体】  
女子ダブルスカル 4位 牛田・北村  
【県高校新人大会】東海大会出場者  
男子シングルスカル 優勝 清澤  
男子ダブルスカル2位 佐藤・朝倉  
男子舵手つきクォドルブル 優勝  
土屋・野秋・西村・田辺・山口  
女子舵手つきクォドルブル 2位  
園部・鶴見・橋場・北村・内乃

【国民スポーツ大会】  
少年女子舵手つきクォドルブル 4位  
牛田・北村・園部  
少年男子舵手つきクォドルブル 8位  
西村  
【選抜東海大会】  
男子シングルスカル優勝 清澤  
男子ダブルスカル 出場 朝倉・土屋  
男子舵手つきクォドルブル 2位  
土屋・野秋・西村・田辺・山口  
女子舵手つきクォドルブル 2位  
園部・鶴見・橋場・北村・内海  
【選抜東海大会】  
男子シングルスカル優勝 清澤  
男子ダブルスカル 出場 朝倉・土屋  
男子舵手つきクォドルブル 2位  
土屋・野秋・西村・田辺・山口  
女子舵手つきクォドルブル 2位  
園部・鶴見・橋場・北村・内海

## ◆空手部

【東海選手権大会】5人制団体組手  
男子 1回戦 0－5 済美（岐阜）  
女子 1回戦 0－5 済美（岐阜）

① 94－46 磐田東 ② 119－33 浜松大平台  
③ 46－82 袋井  
＜決勝トーナメント＞  
1回戦 0－20 浜松南

【高校総体西部大会】＜予選リーグ＞3位敗退  
【U18 リーグ戦西部2部リーグ】リーグ2位  
78-57 浜名、77-58 浜松湖北、45-47 磐田東、78-49 浜松西、74-55 小笠、77-56 掛川西  
【県選手権大会】  
1回戦 88-46 富士宮西  
2回戦 24-77 浜松湖東

## ◆卓球部

【西部高校新人大会】県大会出場者  
男子シングルス 白井隆聖、稲垣りゅうた、古田光河、波多野陽真

女子シングルス 熊谷采音  
【県高校新人大会】男子学校対抗の部 7位  
【高校総体西部大会】県大会出場者  
学校対抗の部 男子5位、女子6位  
男子ダブルス 白井・稲垣、櫻井・波多野  
男子シングルス 稲垣りゅうた、白井 隆聖  
女子シングルス 梶苺依  
【高校総体県大会】  
男子学校対抗の部 ベスト8  
女子シングルス ベスト32 梶苺依  
【中部日本卓球大会】出場 梶苺依  
【全日本ジュニア県西部予選】県大会出場者  
男子シングルス 稲垣りゅうた、岡田昂大、櫻井悠成

【西部新人大会】  
男子学校対抗 5位、女子学校対抗 9位

## ◆男子テニス部

【県高校新人大会】ダブルス 出場  
新村知己・濱見慶人、衣川平良・安藤涼  
【遠州少年少女シングルス（1年生大会）】  
15位 河合悠真 18位 木場蒼士  
20位 鈴木遙斗  
【冬季シングルス選手権（西部2年生）】  
7位 衣川平良、14位 中村佳太  
18位 安藤涼、22位 久嶋卓 26位 飯田将史  
【高校総体西部大会】県大会出場者  
シングルス 8位 清水新太 9位 濱見慶人  
15位 新村知己  
ダブルス4位 清水・新村 6位 濱見・衣川  
23位 安藤・鈴木遙斗  
【高校総体県大会】団体 ベスト8  
清水・新村・濱見・衣川・安藤  
シングルス ベスト16 濱見、ベスト32 清水  
ダブルス ベスト8 清水・新村 16 濱見・衣川  
【西部高校新人大会】シングルス  
5位 清水 26位 中西啓 29位 鈴木遙斗  
【アズマカップ西部大会】ダブルス  
8位 中西・木場、13位 清水・井上  
14位 河合・鈴木通、16位 矢田主・白須  
20位 藤澤・曾我  
【西部高校新人大会】団体 5位  
清水・中西・木場・井上・河合・鈴木通・矢田主・藤澤・安藤  
【県高校新人大会】  
シングルス ベスト32 清水新太  
団体 ベスト8

## ◆山岳部

【高校総体県大会】  
男子6位入賞、女子7位

## ◆水泳部

【西部高校新人大会】県大会出場選手  
男子4×200mリレー 10位  
辻村謙斗・山脇翔太・森本快・谷脇司穂  
100mバタフライ 7位 辻村謙斗  
200m個人メドレー 6位 辻村謙斗  
【高校総体西部大会】県大会出場者  
1500m自由形、400m自由形 谷脇司穂  
100m背泳ぎ、200m背泳ぎ 鈴木瑛太  
200m背泳ぎ 宝来盛生  
100m平泳ぎ 桐生光章、根尾美陽  
200m平泳ぎ 山口大登、桐生光章、根尾美陽

100mバタフライ 鈴木暖乃  
200m自由形 辻村謙斗  
200m個人メドレー 3位 山口大登  
6位 辻村謙斗

400mフリーリレー 辻村・山口・宝来・森本  
800mフリーリレー 辻村・山口・山脇・谷脇  
400mメドレーリレー 辻村・谷脇・山口・鈴木  
【高校総体県大会】  
200m個人メドレー 8位 山口 9位 辻村  
【高校総体東海大会】出場 山口大登

## ◆サッカー部

【西部高校新人大会】＜予選リーグ＞2位  
① 13－0 遠江総合 ② 11－1 浜松江之島  
③ 6－0 掛川西 ④ 0－2 浜松西  
【県高校新人大会】  
1回戦 0－1 藤村明誠  
【高校総体西部大会】  
予選リーグ Aブロック1位（3戦全勝）  
決勝トーナメント 1回戦勝利、2回戦敗退  
9位決定トーナメント  
1・2回戦勝利9位

【高校総体県大会】  
1回戦（vs 島田商業）勝利  
2回戦（vs 富士市立）敗退、県ベスト29  
【選手権県大会】 1回戦 敗退

## ◆男子バスケットボール部

【U18 西部2部Aリーグ】優勝  
①～⑤戦（対浜松日体）は昨年度記載  
⑥ 68－66 浜名 ⑦ 69－71 浜松江之島  
【県選手権大会】  
1回戦 88－58 御殿場西  
2回戦 53－68 遠江総合  
【西部高校新人大会】Gリーグ1位  
① 79－54 遠江総合 ② 88－46 横須賀  
③ 101－36 浜松南  
＜決勝トーナメント＞  
1回戦 72－86 浜松湖南  
＜9位決定トーナメント＞10位  
① 81－57 浜松湖東 ② 83－77 常葉菊川  
③ 47－67 浜北西  
【県高校新人大会】  
1回戦 73－140 沼津中央  
【高校総体西部大会】予選リーグ2位  
決勝トーナメント 9位決定戦敗退、10位  
【高校総体県大会】1回戦（対静岡学園）敗退

## ◆女子バスケットボール部

【県選手権大会予選】  
1回戦 62－73 加藤学園暁秀  
【西部高校新人大会】＜予選リーグ＞2位



| 本部維持会費納入状況 (令和7年11月5日現在)        |                                                                                                   |     |     |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    | 今後の醸出依頼 |     |  |
|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|---------|-----|--|
| 回                               | H25                                                                                               | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8～R22  | R23 |  |
| 49                              | ※今年の総会幹事を務めた49回までは、1年分ずつ納入することになっている<br>40回を除いて、30年分の本部維持会費を管理用口座に入金済みで、今後、<br>毎年5万円ずつ一般会計に繰り入れる。 |     |     |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |         |     |  |
| 50                              | 未                                                                                                 | 未   | 未   | 未   | 未   | 未   | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 51                              |                                                                                                   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 未  |    |         |     |  |
| 52                              |                                                                                                   |     |     | 未   | 未   | 未   | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 53                              |                                                                                                   |     |     |     | 未   | 未   | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 54                              |                                                                                                   |     |     |     |     | 未   | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 55                              |                                                                                                   |     |     |     |     |     | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 56                              | 平成15年度卒業生                                                                                         |     |     |     |     |     | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 57                              | 平成16年度卒業生                                                                                         |     |     |     |     |     |    | 未  | 未  | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 58                              | 平成17年度卒業生                                                                                         |     |     |     |     |     |    |    | 未  | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 59                              | 平成18年度卒業生                                                                                         |     |     |     |     |     |    |    |    | 未  | 未  | 未  |    |         |     |  |
| 60                              | 平成19年度卒業生                                                                                         |     |     |     |     |     |    |    |    |    | ○  | ○  |    |         |     |  |
| 61                              | 平成20年度卒業生                                                                                         |     |     |     |     |     |    |    |    |    |    | 未  |    |         |     |  |
| 62                              | 平成21年度卒業生                                                                                         |     |     |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |         |     |  |
| R8～R22にかけて、63回～77回への納入依頼が順次始まる。 |                                                                                                   |     |     |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |         |     |  |
| 78                              | 今年度卒業生より、終身会費の一部として30年分を入会希望者全員から集めて「学年維持会費積立金会計」(新設)にて管理し、23年度から5万円ずつ一般会計に繰り入れ始める。               |     |     |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |         | 新制度 |  |

同窓会の年間業務は、主に、各学年から醸出していただく本部維持会費(各学年5万円;今年度は高33回生から高62回生までをお願いすることになっています)により運営されています。

## 本部維持会費納入方法に関する会則の変更について

中野会長の呼びかけで組織された41回~50回の代表者からなる「同窓会検討委員会」より、「総会の幹事学年として本格的に動き出すまでは本部維持会費の醸出が難しく、また、関わった会員だけで会費を工面をしている現状は不公平で改善の必要がある。」という答申がありました。このことについて、三役会で議論を重ねた結果、今年度の卒業生より30年分の本部維持会費相当額を卒業時に納めてもらうこととし、それに伴う会則の変更が7月3日の役員会にて承認されました。

### 同窓会会則・該当部分の抜粋

(会計)第8条

- 会の経費は終身会費、本部維持会費、寄附金、事業収入等による。
- 終身会費は10,000円とする。
- 本部維持会費は各学年当たり、年50,000円以上とし、卒業後15年経過した年から30年間醸出する。
- 本部維持会費の納入は学年幹事が、その年の12月末日までに行う。

**5. 令和7年度全日制卒業生より、終身会費は15,000円とする。終身会費合計のうち、150万円は第3項、第4項に規定する本部維持会費として別会計により管理するものとする。**

- 会計年度は6月1日に始まり、翌年5月末日に終わる。

## 若い学年へ10万円補助します

ご活用  
ください

25、26歳から40歳程度までの若い同窓生が「学年同窓会」を開く場合、同窓会本部会計から10万円を補助します。但し、各学年一度限りです。詳しくは同窓会事務室までお問合せください。

| 全日制   |      |              |        |      |              |       |        |              |       | 職員異動  |              |       |      |              |        |      |              |       |        |
|-------|------|--------------|--------|------|--------------|-------|--------|--------------|-------|-------|--------------|-------|------|--------------|--------|------|--------------|-------|--------|
| ● 退職  |      |              |        |      |              |       |        |              |       | ● 新 任 |              |       |      |              |        |      |              |       |        |
| 鈴木敏彦  | 校長   | 英語           | 校務     | 鈴木敏彦 | 校長           | 英語    | 校務     | 鈴木敏彦         | 校長    | 英語    | 校務           | 鈴木敏彦  | 校長   | 英語           | 校務     | 鈴木敏彦 | 校長           | 英語    | 校務     |
| 今村栄一  | 英語   | 校務           | 今村栄一   | 英語   | 校務           | 今村栄一  | 英語     | 校務           | 今村栄一  | 英語    | 校務           | 今村栄一  | 英語   | 校務           | 今村栄一   | 英語   | 校務           | 今村栄一  | 英語     |
| ● 転出  | 深田雅一 | 地歴公民         | 浜松西高校へ | ● 転出 | 深田雅一         | 地歴公民  | 浜松西高校へ | ● 転出         | 深田雅一  | 地歴公民  | 浜松西高校へ       | ● 転出  | 深田雅一 | 地歴公民         | 浜松西高校へ | ● 転出 | 深田雅一         | 地歴公民  | 浜松西高校へ |
| 吉見直樹  | 数学   | 浜松工業高校へ      | 吉見直樹   | 数学   | 浜松工業高校へ      | 吉見直樹  | 数学     | 浜松工業高校へ      | 吉見直樹  | 数学    | 浜松工業高校へ      | 吉見直樹  | 数学   | 浜松工業高校へ      | 吉見直樹   | 数学   | 浜松工業高校へ      | 吉見直樹  | 数学     |
| 西川昌宏  | 数学   | 浜松南高校へ       | 西川昌宏   | 数学   | 浜松南高校へ       | 西川昌宏  | 数学     | 浜松南高校へ       | 西川昌宏  | 数学    | 浜松南高校へ       | 西川昌宏  | 数学   | 浜松南高校へ       | 西川昌宏   | 数学   | 浜松南高校へ       | 西川昌宏  | 数学     |
| 吉川升二  | 数学   | 浜松工業高校へ      | 吉川升二   | 数学   | 浜松工業高校へ      | 吉川升二  | 数学     | 浜松工業高校へ      | 吉川升二  | 数学    | 浜松工業高校へ      | 吉川升二  | 数学   | 浜松工業高校へ      | 吉川升二   | 数学   | 浜松工業高校へ      | 吉川升二  | 数学     |
| 藤本和浩  | 理科   | 掛川西高校へ       | 藤本和浩   | 理科   | 掛川西高校へ       | 藤本和浩  | 理科     | 掛川西高校へ       | 藤本和浩  | 理科    | 掛川西高校へ       | 藤本和浩  | 理科   | 掛川西高校へ       | 藤本和浩   | 理科   | 掛川西高校へ       | 藤本和浩  | 理科     |
| 磯野大輔  | 保健体育 | 新居高校へ        | 磯野大輔   | 保健体育 | 新居高校へ        | 磯野大輔  | 保健体育   | 新居高校へ        | 磯野大輔  | 保健体育  | 新居高校へ        | 磯野大輔  | 保健体育 | 新居高校へ        | 磯野大輔   | 保健体育 | 新居高校へ        | 磯野大輔  | 保健体育   |
| 伊藤武郎  | 保健体育 | 小笠高校へ        | 伊藤武郎   | 保健体育 | 小笠高校へ        | 伊藤武郎  | 保健体育   | 小笠高校へ        | 伊藤武郎  | 保健体育  | 小笠高校へ        | 伊藤武郎  | 保健体育 | 小笠高校へ        | 伊藤武郎   | 保健体育 | 小笠高校へ        | 伊藤武郎  | 保健体育   |
| 野沢雅彦  | 音楽   | 総合教育センターへ    | 野沢雅彦   | 音楽   | 総合教育センターへ    | 野沢雅彦  | 音楽     | 総合教育センターへ    | 野沢雅彦  | 音楽    | 総合教育センターへ    | 野沢雅彦  | 音楽   | 総合教育センターへ    | 野沢雅彦   | 音楽   | 総合教育センターへ    | 野沢雅彦  | 音楽     |
| 上西恵子  | 英語   | 浜松大平台高校へ     | 上西恵子   | 英語   | 浜松大平台高校へ     | 上西恵子  | 英語     | 浜松大平台高校へ     | 上西恵子  | 英語    | 浜松大平台高校へ     | 上西恵子  | 英語   | 浜松大平台高校へ     | 上西恵子   | 英語   | 浜松大平台高校へ     | 上西恵子  | 英語     |
| 湯川珠樹  | 英語   | 遠江総合高校へ      | 湯川珠樹   | 英語   | 遠江総合高校へ      | 湯川珠樹  | 英語     | 遠江総合高校へ      | 湯川珠樹  | 英語    | 遠江総合高校へ      | 湯川珠樹  | 英語   | 遠江総合高校へ      | 湯川珠樹   | 英語   | 遠江総合高校へ      | 湯川珠樹  | 英語     |
| 中村陽子  | 英語   | 浜松市立高校へ      | 中村陽子   | 英語   | 浜松市立高校へ      | 中村陽子  | 英語     | 浜松市立高校へ      | 中村陽子  | 英語    | 浜松市立高校へ      | 中村陽子  | 英語   | 浜松市立高校へ      | 中村陽子   | 英語   | 浜松市立高校へ      | 中村陽子  | 英語     |
| 栗田美芳  | 英語   | 遠江総合高校へ      | 栗田美芳   | 英語   | 遠江総合高校へ      | 栗田美芳  | 英語     | 遠江総合高校へ      | 栗田美芳  | 英語    | 遠江総合高校へ      | 栗田美芳  | 英語   | 遠江総合高校へ      | 栗田美芳   | 英語   | 遠江総合高校へ      | 栗田美芳  | 英語     |
| 齋藤早苗  | 英語   | 浜松視覚特別支援学校へ  | 齋藤早苗   | 英語   | 浜松視覚特別支援学校へ  | 齋藤早苗  | 英語     | 浜松視覚特別支援学校へ  | 齋藤早苗  | 英語    | 浜松視覚特別支援学校へ  | 齋藤早苗  | 英語   | 浜松視覚特別支援学校へ  | 齋藤早苗   | 英語   | 浜松視覚特別支援学校へ  | 齋藤早苗  | 英語     |
| 三石明日美 | 校務   | 健康福祉部障害福祉課へ  | 三石明日美  | 校務   | 健康福祉部障害福祉課へ  | 三石明日美 | 校務     | 健康福祉部障害福祉課へ  | 三石明日美 | 校務    | 健康福祉部障害福祉課へ  | 三石明日美 | 校務   | 健康福祉部障害福祉課へ  | 三石明日美  | 校務   | 健康福祉部障害福祉課へ  | 三石明日美 | 校務     |
| ● 新 任 | 飯田寛志 | 校長           | 飯田寛志   | 校長   | 飯田寛志         | 校長    | 飯田寛志   | 校長           | 飯田寛志  | 校長    | 飯田寛志         | 校長    | 飯田寛志 | 校長           | 飯田寛志   | 校長   | 飯田寛志         | 校長    | 飯田寛志   |
| 服部貴大  | 数学   | 浜松西高校より      | 服部貴大   | 数学   | 浜松西高校より      | 服部貴大  | 数学     | 浜松西高校より      | 服部貴大  | 数学    | 浜松西高校より      | 服部貴大  | 数学   | 浜松西高校より      | 服部貴大   | 数学   | 浜松西高校より      | 服部貴大  | 数学     |
| 加藤直樹  | 数学   | 浜松湖東高校より     | 加藤直樹   | 数学   | 浜松湖東高校より     | 加藤直樹  | 数学     | 浜松湖東高校より     | 加藤直樹  | 数学    | 浜松湖東高校より     | 加藤直樹  | 数学   | 浜松湖東高校より     | 加藤直樹   | 数学   | 浜松湖東高校より     | 加藤直樹  | 数学     |
| 足立裕基  | 数学   | 浜松湖南高校より     | 足立裕基   | 数学   | 浜松湖南高校より     | 足立裕基  | 数学     | 浜松湖南高校より     | 足立裕基  | 数学    | 浜松湖南高校より     | 足立裕基  | 数学   | 浜松湖南高校より     | 足立裕基   | 数学   | 浜松湖南高校より     | 足立裕基  | 数学     |
| 春日志高  | 理科   | 池新田高校より      | 春日志高   | 理科   | 池新田高校より      | 春日志高  | 理科     | 池新田高校より      | 春日志高  | 理科    | 池新田高校より      | 春日志高  | 理科   | 池新田高校より      | 春日志高   | 理科   | 池新田高校より      | 春日志高  | 理科     |
| 岡野翔   | 保健体育 | 天竜高校春野校より    | 岡野翔    | 保健体育 | 天竜高校春野校より    | 岡野翔   | 保健体育   | 天竜高校春野校より    | 岡野翔   | 保健体育  | 天竜高校春野校より    | 岡野翔   | 保健体育 | 天竜高校春野校より    | 岡野翔    | 保健体育 | 天竜高校春野校より    | 岡野翔   | 保健体育   |
| 吉田健一  | 保健体育 | 浜北西高校より      | 吉田健一   | 保健体育 | 浜北西高校より      | 吉田健一  | 保健体育   | 浜北西高校より      | 吉田健一  | 保健体育  | 浜北西高校より      | 吉田健一  | 保健体育 | 浜北西高校より      | 吉田健一   | 保健体育 | 浜北西高校より      | 吉田健一  | 保健体育   |
| 伊藤友美  | 美術   | 静岡中央高校より     | 伊藤友美   | 美術   | 静岡中央高校より     | 伊藤友美  | 美術     | 静岡中央高校より     | 伊藤友美  | 美術    | 静岡中央高校より     | 伊藤友美  | 美術   | 静岡中央高校より     | 伊藤友美   | 美術   | 静岡中央高校より     | 伊藤友美  | 美術     |
| 渡邊裕   | 音楽   | 駿河総合高校より     | 渡邊裕    | 音楽   | 駿河総合高校より     | 渡邊裕   | 音楽     | 駿河総合高校より     | 渡邊裕   | 音楽    | 駿河総合高校より     | 渡邊裕   | 音楽   | 駿河総合高校より     | 渡邊裕    | 音楽   | 駿河総合高校より     | 渡邊裕   | 音楽     |
| 尾崎伊左子 | 英語   | 新居高校より       | 尾崎伊左子  | 英語   | 新居高校より       | 尾崎伊左子 | 英語     | 新居高校より       | 尾崎伊左子 | 英語    | 新居高校より       | 尾崎伊左子 | 英語   | 新居高校より       | 尾崎伊左子  | 英語   | 新居高校より       | 尾崎伊左子 | 英語     |
| 鈴木敬子  | 英語   | 浜松西高校より      | 鈴木敬子   | 英語   | 浜松西高校より      | 鈴木敬子  | 英語     | 浜松西高校より      | 鈴木敬子  | 英語    | 浜松西高校より      | 鈴木敬子  | 英語   | 浜松西高校より      | 鈴木敬子   | 英語   | 浜松西高校より      | 鈴木敬子  | 英語     |
| 土屋勇魚  | 英語   | 新規採用         | 土屋勇魚   | 英語   | 新規採用         | 土屋勇魚  | 英語     | 新規採用         | 土屋勇魚  | 英語    | 新規採用         | 土屋勇魚  | 英語   | 新規採用         | 土屋勇魚   | 英語   | 新規採用         | 土屋勇魚  | 英語     |
| 永井仁   | 事務   | 天竜高校より       | 永井仁    | 事務   | 天竜高校より       | 永井仁   | 事務     | 天竜高校より       | 永井仁   | 事務    | 天竜高校より       | 永井仁   | 事務   | 天竜高校より       | 永井仁    | 事務   | 天竜高校より       | 永井仁   | 事務     |
| 木戸めぐみ | 事務   | 西部農林事務所より    | 木戸めぐみ  | 事務   | 西部農林事務所より    | 木戸めぐみ | 事務     | 西部農林事務所より    | 木戸めぐみ | 事務    | 西部農林事務所より    | 木戸めぐみ | 事務   | 西部農林事務所より    | 木戸めぐみ  | 事務   | 西部農林事務所より    | 木戸めぐみ | 事務     |
| 太田鈴花  | 事務   | 浜松北高校(定)より   | 太田鈴花   | 事務   | 浜松北高校(定)より   | 太田鈴花  | 事務     | 浜松北高校(定)より   | 太田鈴花  | 事務    | 浜松北高校(定)より   | 太田鈴花  | 事務   | 浜松北高校(定)より   | 太田鈴花   | 事務   | 浜松北高校(定)より   | 太田鈴花  | 事務     |
| ● 転出  | 伊藤友里 | 池新田高校へ       | 伊藤友里   | 国語   | 池新田高校へ       | 伊藤友里  | 国語     | 池新田高校へ       | 伊藤友里  | 国語    | 池新田高校へ       | 伊藤友里  | 国語   | 池新田高校へ       | 伊藤友里   | 国語   | 池新田高校へ       | 伊藤友里  | 国語     |
| 太田鈴花  | 事務   | 浜松北高校(全)へ    | 太田鈴花   | 事務   | 浜松北高校(全)へ    | 太田鈴花  | 事務     | 浜松北高校(全)へ    | 太田鈴花  | 事務    | 浜松北高校(全)へ    | 太田鈴花  | 事務   | 浜松北高校(全)へ    | 太田鈴花   | 事務   | 浜松北高校(全)へ    | 太田鈴花  | 事務     |
| ● 新 任 | 青山菜々 | 新規採用         | 青山菜々   | 国語   | 新規採用         | 青山菜々  | 国語     | 新規採用         | 青山菜々  | 国語    | 新規採用         | 青山菜々  | 国語   | 新規採用         | 青山菜々   | 国語   | 新規採用         | 青山菜々  | 国語     |
| 伊藤智博  | 事務   | 健康福祉部福祉指導課より | 伊藤智博   | 事務   | 健康福祉部福祉指導課より | 伊藤智博  | 事務     | 健康福祉部福祉指導課より | 伊藤智博  | 事務    | 健康福祉部福祉指導課より | 伊藤智博  | 事務   | 健康福祉部福祉指導課より | 伊藤智博   | 事務   | 健康福祉部福祉指導課より | 伊藤智博  | 事務     |

## ■令和6年度 基金会計決算

| (収入の部) (単位:円) |            |            |  |
|---------------|------------|------------|--|
| 科 目           | 本年度予算額     | 本年度決算額     |  |
| 1.終身会費        | 3,770,000  | 3,730,000  |  |
| 2.定期預金利子      | 2,000      | 2,752      |  |
| 3.普通預金利子      | 80         | 3,426      |  |
| 4.仮払金返金       | 0          | 0          |  |
| 5.繰越金         | 48,449,414 | 48,449,414 |  |
| 合 計           | 52,221,494 | 52,185,592 |  |
| (支出の部) (単位:円) |            |            |  |
| 科 目           | 本年度予算額     | 本年度決算額     |  |
| 1.一般会計繰入      | 4,149,920  | 4,149,920  |  |
| 2.仮払金         | 3,000,000  | 0          |  |
| 3.繰越金         | 45,071,574 | 48,035,672 |  |
| 合 計           | 52,221,494 | 52,185,592 |  |

## 2. 学年維持会費積立金会計予算

| (収入の部) (単位:円)   |           |     |  |
|-----------------|-----------|-----|--|
| 科 目             | 収 入 額     | 備 考 |  |
| 1.基金会計より繰入れ     | 1,500,000 | ※   |  |
| 合 計             | 1,500,000 |     |  |
| ※令和7年度(78回)卒業生分 |           |     |  |
| (支出の部) (単位:円)   |           |     |  |
| 科 目             | 支 出 額     | 備 考 |  |
| 1.繰越金           | 1,500,000 | ※   |  |
| 合 計             | 1,500,000 |     |  |
| ※令和7年度(78回)卒業生分 |           |     |  |

## ■令和7年度 基金会計予算

| (収入の部) (単位:円) |            |            |  |
|---------------|------------|------------|--|
| 科 目           | 本年度予算額     | 前年度予算額     |  |
| 1.終身会費        | 5,530,000  | 3,770,000  |  |
| 2.定期預金利子      | 30,000     | 2,000      |  |
| 3.普通預金利子      | 3,000      | 80         |  |
| 4.仮払金返金       | 0          | 0          |  |
| 5.繰越金         | 48,035,672 | 48,449,414 |  |
| 合 計           | 53,598,672 | 52,221,494 |  |
| (支出の部) (単位:円) |            |            |  |
| 科 目           | 本年度予算額     | 前年度予算額     |  |
| 1.一般会計繰入      | 4,539,175  | 4,149,920  |  |
| 2.学年維持会費積立金   | 1,500,000  | -          |  |
| 3.仮払金         | 3,000,000  | 3,000,000  |  |
| 4.総会準備金会計繰入   | 3,000,000  | -          |  |
| 5.周年行事等準備金積立金 | 35,000,000 | -          |  |
| 6.繰越金         | 6,559,497  | 45,071,574 |  |
| 合 計           | 53,598,672 | 52,221,494 |  |

## 5. 周年行事等準備金積立金会計予算

| (収入の部) (単位:円) |            |     |  |
|---------------|------------|-----|--|
| 科 目           | 収 入 額      | 備 考 |  |
| 1.基金会計より繰入れ   | 35,000,000 |     |  |
| 合 計           | 35,000,000 |     |  |
| (支出の部) (単位:円) |            |     |  |
| 科 目           | 支 出 額      | 備 考 |  |
| 1.繰越金         | 35,000,000 |     |  |
| 合 計           | 35,000,000 |     |  |

## ■令和6年度 一般会計決算

( 自 令和6年6月1日 至 令和7年5月31日 )

| (収入の部)    |           | (単位:円)    |
|-----------|-----------|-----------|
| 科 目       | 本年度予算額    | 本年度決算額    |
| 1.本部維持会費  | 1,500,000 | 950,000   |
| 2.利 子     | 30        | 2,274     |
| 3.繰 入 金   | 4,149,920 | 4,149,920 |
| 4.雑 収 入   | 24,000    | 24,000    |
| 5.特 別 収 入 | 0         | 9,916     |
| 6.繰 越 金   | 2,231,050 | 2,231,050 |
| 合 計       | 7,905,000 | 7,367,160 |
| (支出の部)    |           | (単位:円)    |
| 科 目       | 本年度予算額    | 本年度決算額    |
| 1.会 議 費   | 300,000   | 261,004   |
| 2.事 務 費   | 1,825,000 | 1,736,653 |
| 3.事 業 費   | 5,280,000 | 5,054,828 |
| 4.予 備 費   | 500,000   | 249,350   |
| 5.繰 越 金   |           | 65,325    |
| 合 計       | 7,905,000 | 7,367,160 |